

【川路地区防災マップ】作成説明会開催しました

いきさつ

二区の今村光男区長から、『2区防災マップ』を区独自で作成したことを役員会でお聞きました。そこで、中島良彦会長は、地区の防災に役立つ素晴らしいマップなので他の区にも展開をしたいと考え、今回の説明会開催に至りました。

『2区防災マップ』の作成にあたっては、二区在住の関島忠夫さんに、ご協力をいただいたとのこと。そして、そのご縁から、令和6年度川路フォーラムの講師を長野県NPOセンターに依頼することになりました。

説明会

とき：令和5年11月30日（木）19時30分～

場所：川路公民館

講師：関島忠夫さん（飯田建設事務所 二区在住）
岩井慶貴主任（飯田建設事務所）

内容：

(1) 最近の降雨の特徴について説明

・約40年で大雨が約1.5倍になっている。（※大雨：50mm/時間を超える雨）

➡結果：水災害、土砂災害のリスクが高くなっている。

茅野市で発生した土砂災害を防災カメラの映像でみて怖さを実感！土石流は速いです。川路にも**土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)**があるので我が家の確認を！

(2) 各区の防災マップ作成について

・飯田市地域防災計画の下に川路地区防災計画がありますが、住民のほとんどはその計画の内容を知りません。いざというときのために身近に役立つ情報が必要です。

➡上記いきさつから各区ごとに**マップを作成します。**



参考事例の紹介

- ① 泰阜村 三耕地
- ② 阿南町 早稲田 防災マップ作成のようす >
- ③ ほかに、長和町 朝日村 生坂村 の防災マップをいただきました

泰阜村 三耕地

阿南町 早稲田



大きな地図を前にみんなで危険な場所、過去の災害箇所を確認しています

・方法：2区のすばらしい『2区防災マップ』を参考に作成しましょう！



ポイント

- ① 過去の災害箇所が写真で表示されている
➡いつ、どんな被害が、どこで発生したか <長老からの情報が必要かも>
- ② 避難ルートが道路に沿って矢印で明記されている
➡自宅⇒一次避難場所（伍組合集合）⇒公民館 <過去の災害発生場所はルートから外すなど考慮>

